

デイサービスなかよし

支援プログラム公表



事業所の基本情報①



営業日 火～金曜、日曜

休業日 祝日、年末年始、その他事業所の事由による休業日

営業時間

平日（火・水・木・金）	13:00～20:00
日曜日	10:00～16:00
休業日（春・夏・冬休み）	11:00～17:30

送迎支援 あり

法人理念

障害のある人と家族の地域での暮らしをサポートする

デイサービスなかよし 支援方針

- ・ **子どもたちが安心できる居場所であること**

ひとりひとりを尊重し、自分のペースで過ごせるように支援します

- ・ **様々な体験・経験の機会を通じ、興味・関心を広げ、
自信をつけて成長できる場であること**

様々なプログラムを行い、好きなことを見つける支援を行います。
集団の中で楽しみながら人との関わりを体験できるようにします。
活動への参加を通じて自信を育めるように支援します。



本人支援の内容

1日のタイムテーブル（例）

平日

14:00 送迎支援
 15:00 自由遊び・宿題
 おやつ
 16:30 プログラム活動
 17:30 自由遊び
 帰宅準備
 18:00～ お迎え
 送迎車出発

日曜 長期休暇

11:30 集合・あいさつ
 12:00 お昼ごはん
 自由遊び
 13:30 プログラム活動
 14:30 自由遊び
 15:00 おやつ
 15:30 あいさつ
 お迎え

○プログラム活動

毎日日替わりで、クッキング、工作、運動、ダンス、お出かけ(日曜、長期休暇)などの活動を行います。グループ活動を基本にしつつ、一人一人が自分のペースで参加できるように、環境作りや参加方法を工夫します。

○自由遊び

おもちゃ遊びやお絵描きなど自分の好きなことをできる時間を設定します。また、スタッフが遊びを提案して一緒に楽しみながら大人や子ども同士の関係づくりを行います。宿題等の個別学習の補助や公園遊びなども行います。

本人支援の内容と5領域の関連性

健康・生活

入室時の検温等、健康管理を行います。食への関心を引き出し、必要な介助の実施、手洗い等の衛生管理と楽しい食習慣の体験を行います。トイレの練習等、健康についてのセルフマネジメントができる機会を作ります。必要なケアを保護者と相談の上支援を検討します。

運動・感覚

工作や調理等の様々な活動を通じて、感覚の刺激と活用ができる場面を設定します。送迎や外出等で徒歩や装具等を使った移動の機会を確保し、運動機能の向上につなげます。感覚特性への配慮を行うとともに、特性への理解と対応を身に付けられる機会を提供します。

認知・行動

様々な活動への参加の場面で、内容や手順等の理解と行動のプロセスを体験できるようにするとともに、一人一人の認知特性に配慮してスタッフが理解を助ける支援を行います。自由遊びやその他の場面でもくらしの場面に即した認知と行動を体験し理解を深める事ができるように支援します。

言語・コミュニケーション

コミュニケーションの意欲が向上し、促進されるように、本人の表出を尊重して支援します。子ども同士や大人との適切なコミュニケーション方法を見本を見せながら伝えます。必要なコミュニケーション方法や用具等を保護者と相談の上で支援を行います。

人間関係・社会性

安心して自己表現ができ、尊重される場として環境作りをします。集団への参加が難しい場合も避難できる場を作ります。様々な活動で参加の機会と役割を設定し、協力し喜ばれる機会を通じて自信を深め、肯定的な自己理解を促します。



家族支援・移行支援・主な行事

家族支援

- ・日ごとの様子をサービス提供記録を通じて保護者に共有するとともに、個別の課題等に関しては、随時、電話相談や面談等を実施して相談支援を行います。
- ・法人内他事業との連携や相談支援事業者との協働により、サービスの利用に関する相談について助言を行います。
- ・親子参加の行事等を通じて、保護者同士の交流や情報交換の機会を作ります。また、きょうだいが参加できる行事では、一緒に楽しみながら、きょうだいも尊重される場づくりをします。

移行支援

- ・卒業後の暮らしへの移行では、保護者と相談の上で、サービス担当者会議への積極的な参加等を通じて他機関や他事業者との情報共有等を行い、スムーズな移行のための支援に参加します。
- ・サービスの変更時は、本人が無理なく移行できるよう、保護者と相談し必要に応じて支援を検討します。
- ・卒業生や保護者が参加できるイベント、行事等を実施します。

主な行事

親子遠足(春・秋)、デイキャンプ(日帰り遠足)、サマーキャンプ(宿泊・法人事業)、クリスマス会(親子参加・法人事業)、季節に応じたプログラムを実施(節分、雛祭り、こどもの日、ハロウィンなど) など



地域支援、地域連携の内容・職員の質の向上に資する取組

地域支援、地域連携の内容

以下の活動を通して、児童や家族が安心して生活できる地域づくりに参画します。

- ・ 相談支援事業者、関係機関や関係事業者等との日頃の協働を通じた情報交換・関係づくり
- ・ しぶや児童発達支援・放課後等デイサービス等連絡会への参加、渋谷区自立支援協議会への協力
- ・ 渋谷区障害者団体連合会行事への参加等を通じたライフステージを超えた支援体制の構築
- ・ こどもや保護者が安心して利用できる居場所作りの検討（法人助成金事業等）

職員の質の向上に資する取組

- ・ 年間計画に基づき、デイサービスなかよしスタッフ研修、法人全事業合同スタッフ研修を実施します。
（虐待防止および身体拘束の適正化に関する研修、感染症および食中毒対策研修、防災訓練など）
- ・ 日々の活動後にスタッフの振り返りを行い、支援内容の検証および向上のための意見交換を行います。
- ・ 渋谷区基幹相談支援センター研修会など、外部研修を受講する機会を設けます。